

# ふれあいのまち

\*小正市民センター地区まちづくり推進協議会\*

# 2022 8.1

小正コミュニティー

編集 新聞部会  
事務局 小正市民センター  
☎ 21-8000  
No.86 発行部数 9800部

## 『地縁の再生』をめざして

まちづくり推進協議会会長 石黒 進  
平成七年は『ボランティア元年』と言われていました。少し違和感を覚えはしますが、阪神・淡路大震災の際、公助だけでは手が足りず、住民の自主的・自発的な活動により、多くの被災者が助け出されたからとか。他者への気遣いや思いやりの心がそうさせたのでしょうか。

一方、令和二年一月十六日、国内初の新型コロナウイルスが確認・報告され、すでに二年半が経過。この間、マスクは顔を隠すための小道具から、日常の必須アイテムへと変貌を遂げました。その様は正にSF映画のよう。大きな波の度に、我々は今まで経験したことのないような生活制限を味わってきました。多人数が集まる行事、諸会議、研修会などは、まちづくりのみならず、その多くが制限や中止を余儀なくされました。

しかし、ピンチはチャンス。足を止めて、身の周りの**当たり前**を問い直してみたい。

まちづくり事業の目的は、確かに我々地域住民にとって『**住みよいまち**』にすること。だが待てよ。突き詰めると、本当に困ったときに、『**命**』を中心に据え、助け合えるようにすることではないだろうか。そのため

には、「困った」「助けて」をふだんから気軽に言い合えることも大切な気がします。

当地区のまちづくり活動は、昭和五十六年に発足して以来、実に四十二年目。これまで多くの先輩諸氏や委員の皆様方、そして、地域の皆様方のお陰で今日に至っています。

コロナ禍も終焉を迎えた感はありませんが、『**地縁の再生**』というキーワードと共に益々まちづくり事業の重要性が増しています。

『**自分たちのまちは 自分たちの手で**』をスローガンに、本市民センター地区全域の住民を対象とした、災害に強いまちづくりの推進を願ってやみません。末筆ながら、皆様方のご多幸を祈念するとともに、相変わらず本会事業へのご理解とご支援・ご協力を切にお願いを申し上げます。

いつか、再び笑顔でハイタッチができる日を願って……



## 令和4年度 役員・事業紹介

第48回全体会議は新型コロナウイルス感染症の影響により一堂に会しての開催は中止し、規約に基づき、理事会で審議いたしました。

承認・可決された今年度の役員及び、計画された事業についてご報告いたします。

会長	石黒 進
副会長	糸川 壽治
監事	朝日 章夫
書記	大津 泰史
書記	吉田 光信
理事	笹子 茂司
	桐山 公美
	魚住 里美
	牛嶋 みゆき
	遠藤 秀樹
	宮原 幸司

区長各種団体代表者等45名

### 全体事業実行委員会

委員30名

◆ふれあいフェスタ(今年度から改称) 10月30日(日)

◆減災事業(随時)

家具転倒防止等防災情報の発信・避難所運営訓練・検討等

### スポーツ青少年部会

部会長 丹羽 佐俊  
副部会長 兼 田智彦

### 学校内清掃活動

(環境部会と合同実施)

稲沢東小学校 9月16日(金)

小正小学校 9月20日(火)

### 秋まつり

10月9日(日)

### ウォークラリー大会

12月4日(日)

### 8.3運動(随時)

登校時(8時)・下校時(3時)に皆さんで見守っていたく活動を実施。

### 環境部会

部会長 服部 隆一

副部会長 馬場 久松

### 交通安全活動

7月11日(月)午前7時30分

JR稲沢駅西・稲沢中学校北の交差点で啓発活動

### 防災研修会

9月3日(土)午前10時

### 防犯活動

12月2日(金)午後5時

啓発防犯パトロールの実施

防犯パトロールの推進及び防犯看板の設置・保守  
※随時

◇環境美化活動

道路清掃ボランティア活動推進

◇参道清掃

国府宮神社参道周辺  
令和5年2月5日(日)

福祉部会

部会員54名

部長 加藤 恒二

副部長 野村 茂樹

◇福祉ふれあいの集い

中止

◇一人暮らし高齢者慰問施設慰問

12月9日(金)

情報広報部会

部会員40名

部長 小崎 俊平

副部長 岩井 眞由美

◇ふれあいのまち発行

地域の情報・話題などの紹介。

8月(第86号)・3月(第87号)の

年2回発行。

身近な情報をお寄せください。

◇研修会

10月

市協力事業

◇ごみゼロ運動いなざわ

春(5月)は実施済み。

秋(10月)は各個人の自宅周辺の

清掃活動等で実施予定

◇各種啓発事業(随時)

他の団体からの協力依頼により啓発活動を実施。

役員退任者

お疲れ様でした

副会長

平手 孝明

〃

山本 英勝

〃

市川 順章

書記

小崎 順子

〃

長友 和弘

〃

加藤 渡

まちづくり事業の検討

本協議会の事務局があり、事業拠点でもある「総合文化センター」は耐震強度が低いため、

令和5年3月以降は使用できなくなり。

現在、来年度以降の事業について検討しておりますので、ご意見等は事務局までお願いいたします。

長東・梅公園リニューアル

稲沢東部地区老人クラブ連合会

副会長 桐山 公司

長東・梅公園の改修工事に合わせ「長東正家邸址」の石碑が移設され、本年4月に美しく緑いっぱい公園に生まれ変わりました。



〔長東梅〕

本市長東町が原産の梅で、公園の中央付近に植樹されています。

果肉は厚く、非常に美味しかったようで、昔は梅干しに多く用いられていました。



〔長東正家邸址〕

以前は現在の場所から少し離れたところにありましたが、今回の改修工事で移設されました。

ごみゼロ運動いなざわ

5月29日を中心に、3年ぶりにごみゼロ運動いなざわが実施されました。

その日は5月とは思えない暑さの中、多くの地区の方々に参加いただき、本地区内がとてもきれいになりました。



リサイクル資源回収イベント

リサイクル資源は毎月1回、各地区で回収されています。

回収日は「ごみカレンダー」で確認いただき、分別や出し方については「資源とごみの分別辞典」で確認してください。

どちらも、小正市民センターにありますので、お手元がない場合は窓口でお尋ねください。





## ふうちゃんとうらいちゃん

小正小 2年 丹下詢也

ぼくのしんせきのいえに、あたらしいこねごがきました。なまえは、ふうちゃんとうらいちゃんです。ふうちゃんは、ちいさくて、たかいところにも、ピヨーンとのぼります。らいちゃんは、ぼくのひざののってねてくれました。2ひきともかわいかったです。ねこじゃらしでいっぱいあそびました。また、あいにいきたいです。



## かわいかった コツメカワウン

稲沢東小 2年 武藤双葉

わたしは、ゴールデンウイークに、いずにある下田海中水ぞくかんへ行ってきました。イルカにしじを出したり、コツメカワウンにエサやり体けんをしたり、バックヤードツアーにさんかして、ふだんは見れない水ぞくかんのうらがわを見せてもらったりしました。

コツメカワウンは手のひらにエサをのせて差し出すと、手をつかんでたべてくれます。なくなるとまた手をだしてきたので、とてもくいしんぼうだと思います。そのすがたがとてもかわいかったので、かえりにコツメカワウンのお人形をかってもらいました。コツメカワウンにもう一かいあいにいきたいです。

## 花

稲沢東小 5年

岩堀 真子

私の家の庭には、色々な木や花木、草花があります。五月には、つつじがたくさん咲きました。

つつじの木は、たくさんありますが、今年新しく庭にやって来たつつじの花が咲くのを楽しみにしていました。こいピンクやうすピンク、白など色々ともきれいに咲きました。

祖父が毎年つつじの季節を楽しみにしていて、今年も、花が咲くまで、祖父といっしょに毎日観察しました。

きれいな花は、いっぱいあるけれど、私も、つつじが大好きになりました。次に咲くあじさいも、まちどおしいです。



## 木下大サーカス

小正小 3年 中敷領 心渚

わたしは、学校公開日のふりかえ休日に、木下大サーカスを見にいきました。

早めに行ったので、見やすいせきにすわれました。わたしがかんだうした場面は、空中ブランコとフラフープのわざと、バイクのわざです。空中ブランコは、目かくしをしてやっていました。

とってもこわそうだけど、わたしもやってみたいと思います。フラフープは、まとめて15本ぐらいを回していました。バイクはせまくて丸い円の中であつてんをしていました。

ふつうのひとではぜつたいできないからたくさんれんしゅうしてるんだなあと思いました。とってもワクワクした日になりました。

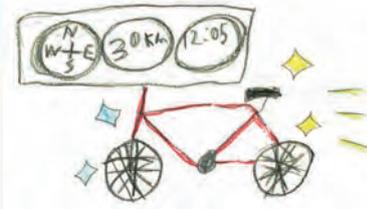


## サイクリング

小正小 2年 野々部 遥馬

ぼくは、じてん車であたらしくかいました。そのじてん車をもって138タワーに行きました。その日はまつりの日で人が多かったです。じてん車ではしっている、大どうげいをやっていたので見ました。おわってさらにじてん車でちよつとはしったらベビーカーステラがあったのでかいました。とてもうれしかったです。

あたらしいじてん車は、スピードメーターや、とけいやほういじしんがついているのでのるのがすごいのでのります。これからも、じてん車で、いろんなところにいきたいです。



## 初めてのテニス

小正小 4年 野々部 伊吹

ぼくは、休日に家族や友達と、テニスをやりました。

最初はむずかしくてうまく打てなかったけれど、何回もやっているうちに、うまく飛ばせるようになって、ラリーが続くようになりました。もっと上手になりたいので、テニススクールに通い始めました。テニススクールでは、ラケットの使い方や、打つ時のフォームなど、知らなかった事をたくさん教えてもらっています。これからもうっぱい練習して上手になりたいです。



サンシャイン



ユツカ



すみれ

## 新発見! ウォーキング大会

稲沢東小 6年 松 永 萌 愛  
私は、5月29日にお母さんが今年地区のスポーツ委員になり、初めて家族四人でウォーキング大会に参加をしました。

初めて通った道や初めて知った場所がたくさんあり、特に心に残った場所は宮浦公園にあるSL機関車です。次に一般公開された時は、ぜひ見に行きたいと思いました。稲沢東小学校が、稲沢市で一番古い学校でとてもよかったです。

初めて4キロ歩き、「つかれるかな」と思ったけれど、楽しかったのです。そんなこと気にせず参加してよかったなと思いました。

今回は、家族で参加できた事、天気もよくてとても暑かったけど、稲沢市について知れて勉強になりました。次回も、スポーツ委員のイベントに参加をしたいと思います。家族の会話も増えて、とても楽しい休日になりました。



## 国府宮水泳で 友達ができた

小正小 5年 佐藤 麻璃亜  
私は、去年の夏のあずかりスイミングに行きました。そこで、知らない子ばかりで、びっくりしました。弟とずっといっしょにいました。友達になれるかなと心配でした。でも、友達ができました。その友達といっしょの水泳のクラスでうれしかったです。今年の春のあずかりスイミングもいっしょでうれしかったです。学校は、ちがうけど、めっちゃ仲がいいし、級はいっしょだからいろんなことをしゃべっています。今年の夏のあずかりスイミングもいっしょだったらうれいです。あずかりでも、いろいろな友達をふやしたいです。これからずっといっしょにあがっていききたいです。

## 私の休日

小正小 5年 坂本 彩日  
私は、土日にソフトボールをやっています。主にミニコーン・ミニハードル・ラダーをやります。そのおかげで、私は体力が付き、足が速くなりました。

最近、清水と合同でやっていて、小正小で練習することが少なくなっています。だけど、いっしょに練習すると、友達が多くなりました。他にも、いろいろなチームと練習をしたことがあります。

ソフトボールをやっていて、打っていいバッティングができると、とてもうれしいです。つらいことがあっても、楽しい行事などがたくさんあるから、ソフトボールが好きです。

## やきゅう

小正小 2年 佐藤 磨稀矢  
ぼくは、小学1年生のふゆからスポーツしようねんだんに入ってやきゅうをしています。

さいしょは、きんちょうしていたけどコーチやおにいちゃんたちがやさしくしてくれるので、今ではたのしくれんしゅうしています。

# 家族

岡田 英 磨

## 後記 編集

今年度も新しいメンバーでの情報広報部会がスタートいたしました。季節や地域のさまざまな話題に触れ、楽しく編集させていただきました。

【連絡先・原稿提出先】  
事務局・小正市民センター  
TEL 21-8000  
FAX 32-1004

メール center-kosyo@city.inazawa.aichi.jp

## 原稿募集

次回のテーマは「卒業」  
卒業式の思い出や〇〇からの卒業など、卒業に関する話題をお寄せください。フリーテーマも引き続き募集中です。原稿は直接市民センターまでお持ちください。  
絵や習字は罫線のない紙でお願いします。メールでの投稿もお待ちしております。

くは一ばんすきです。とおくま  
でとんだときはとてもうれしい  
です。  
まだしあいにはあまりでれない  
けど、がんばってれんしゅうをし  
てうまくなつてしあいにたくさん  
でて、たくさんかちたいです。6  
年生までつづけたいです。  
まだメンバーがすくないから  
みんなほくといっしょにやきゅう  
をやる。まってるね。

# 小正ネットワークだより

稲沢市生活支援体制整備事業

## はじめまして

少子高齢化が進み、さらにコロナ禍で人々のつながりが薄れつつある昨今。小正市民センター地区の皆さんが支え合うことのできる地域となることを願って、「小正ネットワーク」を立ち上げ、話し合いを始めています。



令和元年10月の話し合いの様子

地域の情報を共有しながら、地域の課題や素敵な取り組みを発見します。より住みやすい地域にするため、自分たちにできることを考えていきます。

情報をお寄せください!



“地縁”ってな～あに?・・・地域のご縁の事です。



第1号  
令和4年8月1日

日常にある、当たり前のお付き合いの中で、地域の方と気に掛け合い、助け合っている場面はありませんか? このコーナーを通して地域の暮らしの中にある「素敵な地縁(ちえん)活動」を紹介していきます。

## まちかどニュース

5月29日(日)朝、実に3年ぶりの『ごみゼロ運動』がありました。町内の役員でもあることから、困ってみえることはないかと地域のごみ拾いの様子を自転車で見回りしました。吹上公園東側の大江川沿いにさしかかった時、小池正明寺の方々でしょうか。ズラリと並んでごみ拾いや草むしりをなさっていました。

近年、「ゴミがないので『ごみゼロ』は必要なし!」とか「業者に委託すればよい」という声を耳にしました。



『ごみゼロ運動』はわずかなひと時ですが、とても良い交流の機会ではないでしょうか。太陽ギリギリ、とても暑い日でしたが、気持ちは爽やかでした。

記：小正ネットワーク委員

- ・ゴミ拾い 500歩 歩いて ウォーキング
- ・ゴミ拾い まちもスッキリ 気持ちもスッキリ
- ・あらかしづり お隣同士の 不思議な挨拶 失くしたモノを 取り戻す

小正ネットワークは、稲沢市役所高齢介護課から委託を受け、稲沢市社会福祉協議会の生活支援コーディネーターがサポートを行っています。『小正ネットワークだより』についてのご意見・ご要望は

稲沢市社会福祉協議会

地域福祉グループ 加藤まで

☎0587236713

## 協力団体

小正市民センター地区まちづくり推進協議会  
小正下津地区民生児童委員協議会  
稲沢東部老人クラブ連合会(小正市民センター地区内老人クラブ)  
小正下津地域包括支援センター

編集後記 この度、『小正ネットワークだより』の第1号を『まちづくり新聞』の6面として発行させていただくことができました。まちづくり新聞編集担当の皆様方、ありがとうございました。

ふれあいのまち